

専修大学違法薬物追放宣言

専修大学は、学生・教職員の安全と健全な学修環境を守ることを最優先としています。

近年、違法薬物の乱用は社会に深刻な影響を及ぼし、個人の心身を蝕むだけでなく、学びの場を破壊する重大な脅威となっています。また、家族や周囲にも様々に影響を与えるものです。

専修大学は、社会への貢献を使命としていますので、日本の法令を遵守し、違法薬物の使用、所持及び売買を一切認めません。

専修大学に関わるすべての人々が、違法薬物に対して断固たる拒絶の姿勢を示し、健全な社会の一員として責任を果たすことを強く求めます。

専修大学は、以下の取り組みを通じて違法薬物の排除を徹底します。

- ・違法薬物に関する啓発活動の推進
- ・相談体制の強化
- ・違法行為に対する厳正な処分

本学は、違法薬物のない安全で健全な環境を実現するため、全学を挙げて取り組んで参ります。

令和7年12月17日

専修大学 学長 馬場 杉夫